

## 「けいはんな科学体験フェスティバル2020」開催! ～科学のまちの子どもたち～

2月11日(火・祝) 10:00～16:00 けいはんなプラザ

今年で6回目となるこのフェスティバルは、「科学のまちの子どもたち」プロジェクトを推進している「けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク(愛称:K-Scan)」が主催し、「けいはんな学研都市および周辺地区の研究機関、企業、教育団体、教育関係者等が一堂に会し、科学工作や科学体験などを通じて、子どもたちに科学のふしぎやおもしろさを体験する機会を提供する」ことを目的としています。

光の色の  
不思議を探ろう  
(京都大学理学研究科)



紫外線ビーズで  
ストラップ作り  
(けいはんな共育デザインラボ)



地球温暖化を学ぼう  
(地球環境産業技術研究機構)



巨大ジェンガ  
(けいはんな共育デザインラボ)



巨大煮干の解剖  
(消費者教育推進クラブ)



廃棄野菜が紙に変身  
(京都精華大学)

学校給食で使われた地元野菜の廃棄部分(大根の葉・白菜の外葉)で野菜シートを作る体験、紫外線に反応する光るビーズを使ったストラップ作り、光の色のふしぎや火力発電のしくみ等、一見難しそうなテーマも、子どもに理解できるように出展者の方々が工夫されていて、みんな真剣に取り組んでいました。

参加者からは「科学に興味を持つきっかけになった」「子どもが熱心に聞き、新たな発見があったようだ」「不思議がいっぱいだった」「太陽が大きくてびっくりした」等の感想をいただきました。

参加者は約2,000人にのぼり、子どもたちの科学への関心の高さが伺えるとともに、科学を身近に感じる一日となりました。

出展団体(25ブース:50音順) .....  
 大阪人間科学大学、音楽研究所、京都工芸繊維大学、京都精華大学、京都大学理学研究科サイエンス連携探索センター(SACRA)、  
 京都府立木津高等学校 科学部、京都府立大学 精華キャンパス、京都府立南陽高等学校・附属中学校 自然科学部、  
 京都府立山城郷土資料館、けいはんな科学共育デザインラボ、システムステラ、島津製作所 創業記念資料館、消費者教育推進クラブ、  
 地球環境産業技術研究機構(RITE)、同志社大学ASUVID今出川、奈良学園大学、奈良工業高等専門学校、奈良教育大学、  
 日本電産株式会社 生産技術研究所、絵本アニメクリエイター twotwotwo(ににに)、NPO法人やましろきっずサイエンス、

共催：精華町、関西化学術研究都市推進機構、京都府立大学 精華キャンパス 助成：京都オムロン地域協力基金

